

# 南アルプスユネスコエコパーク 基本合意書

平成 25 年 8 月 17 日

韮崎市

飯田市

静岡市

南アルプス市

伊那市

川根本町

北杜市

富士見町

早川町

大鹿村



# 南アルプスユネスコエコパーク 基本合意書

我々は、平成 19 年 2 月、南アルプスの顕著で普遍的な価値を高め、人類共有の財産とすべく、南アルプス世界自然遺産登録推進協議会を設置、以来、南アルプスの優れた自然環境を保全し、将来へと継承していくための活動に取り組んできた。

南アルプスが育む豊かな生物多様性は、人々の暮らしに多くの恵みをもたらし、人々もその恩恵を敬い、南アルプスとの共生による多様な文化を築き上げて今日まで継承されている。

今般、我々が目指す南アルプスユネスコエコパークは、こうした南アルプスの自然環境と多様な文化のつながりを共有財産と位置づけ、地域間交流の拡大を図るとともに、優れた自然環境の持続的かつ永続的な保全管理と利活用に共同で取り組むことによって、自然の恩恵を活かした魅力ある地域づくりを行うものである。

我々、南アルプスに関係する市町村は、その趣意に基づき、次に掲げる南アルプスユネスコエコパークの主要施策に、総意をもって取り組んでいくことを確認し、基本合意を締結する。

- 一、南アルプスの自然環境保全
- 一、南アルプス山麓の地域間交流の拡大による地域活性化
- 一、南アルプスユネスコエコパーク憲章の策定
- 一、各地域の情報発信
- 一、南アルプスユネスコエコパーク地域の永続的な管理運営体制の確立

平成 25 年 8 月 17 日

韮崎市長

南アルプス市長

北杜市長

早川町長

飯田市長

伊那市長

富士見町長

大鹿村長

静岡市長

川根本町長